



= 29 =  
 昭和放水路での魚釣り  
 昭和39年  
 (沼川)



昭和放水路は、昭和18年、水害に悩まされていた浮島周辺の田畑を水害から守るため、浮島沼の汚水を駿河湾へ流す排水路としてつくられました。



昭和放水路の近くにお住まいの  
 半場 裕幸さん(左)  
 佐野 義雄さん(右)  
 (西柏原新田)

訪れていますよ。  
 当時は、川幅が三十メートル近くあったと思います。周りは一面田んぼと畑で、農家は、収穫した稲などを川舟を使って運んでいました。時代が進むにつれ、道路の開通や、工業団地・住宅の建設により、だいぶ景色が変わりました。便利になるのはうれしいですが、なれ親しんできた自然は、できるだけ残していきたいですね。

なれ親しんできた自然をいつまでも  
 この場所には、子どものころ、釣りをするためによく通いました。フナやコイをはじめ、ウナギやライギョもいましたよ。学校が休みの日には、夜明けと同時に家を出て、時間を忘れて夢中で釣りをしたものです。イモやミミズをえさにして、多いときにはフナなどが二十匹以上も釣れました。重くなったびく(魚を入れる竹かご)を提げての帰り道は、とても気分がよかったことを覚えています。今でもこの付近は、釣りの穴場として市内外で有名らしく、たくさんの釣り人が訪れていますよ。

こちら編集室

今回、特集担当者の取材に同行し、写真撮影をしました。どの会社の皆さんも、気持ちよく迎えてくださり、温かい雰囲気の中で取材をすることができました。そこでは、障害者個々に任された仕事を、職場全体で見守っている様子うかがえまし

た。「障害者の雇用・就労支援」というテーマは、ふだん気にとめない人も多いかもしれません。しかし、皆さんに「知ってもらおう」ことが広報ふじの役割だと思い、今回の特集を心を込めて作成しました。ぜひ、ご意見やご感想をお寄せください。

人口	243,411人	(前月比 - 63)
男	120,948人	( - 14)
女	122,463人	( - 49)
世帯	87,265世帯	(+ 19) 2月1日現在
編集・発行 富士市総務部広報広聴課		
〒417-8601 静岡県富士市永田町1-100		
☎0545-51-0123(代) ㊟0545-51-1456		



平成十八年三月五日号(毎月五日・二十日発行)

ホームページ <http://fujishi.jp/>

広報ふじは環境に優しい古紙100%の再生紙と大豆油インキを使用しています